

No. 169

# さい議会だより



青森山田中学高等学校吹奏楽部の演奏に拍手喝采「定期観閲式（5月24日）」

## 3月定例会の主な内容

- ☆平成27年度予算を可決……………2ページ
- ☆村長提出議案を問う（総括質疑）……………4．5ページ
- ☆27年度予算について質疑多數（総括審査）……6．7ページ
- ☆過去に質問した件はその後どうなった（追跡質問）…8ページ
- ☆1年間を振り返る「委員長報告」……………10．11ページ
- ☆佐井村議会組織表……………12ページ

平成27年第1回定例会は、3月12日から17日までの6日間の会期で行われました。村長から、承認2件、補正予算案6件、当初予算案6件、条例案19件、その他2件、同意1件の計36件、議員から条例案2件が提出され、それぞれ全会一致で原案どおり決しました。

# 平成27年度予算 総額39億3919万円を可決

## 6会計の内訳

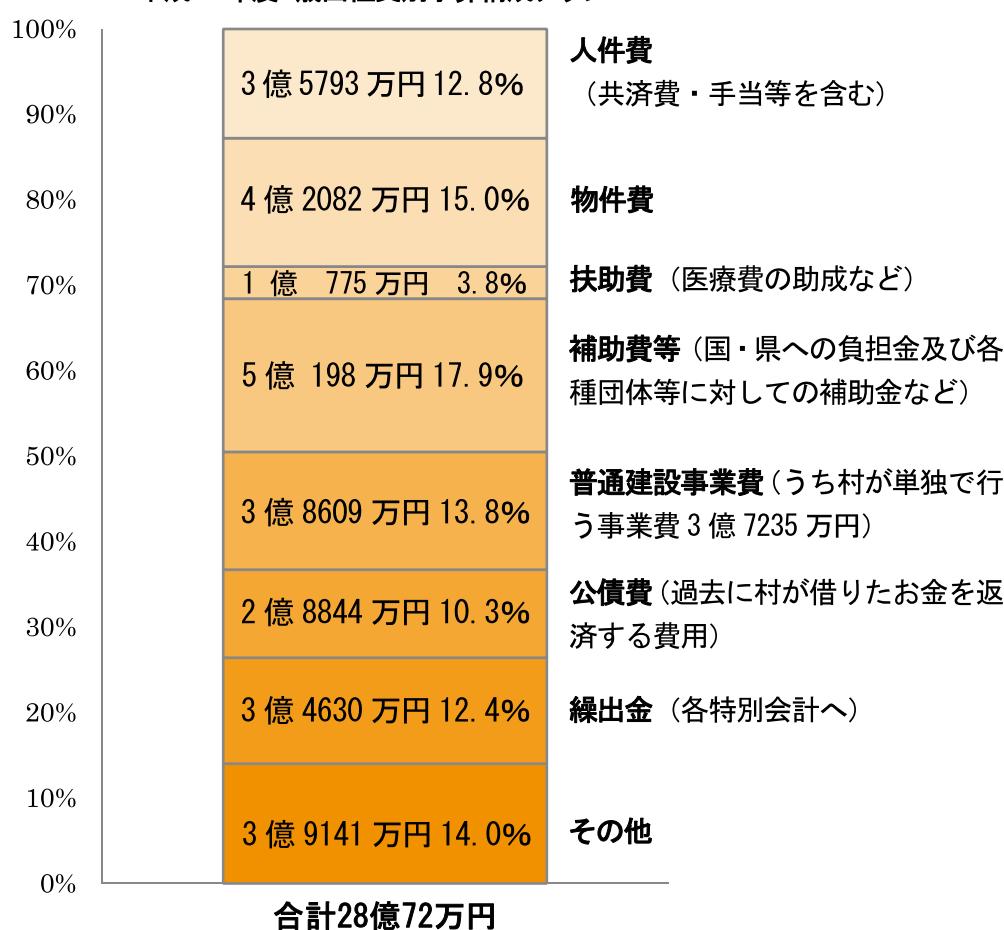
○一般会計	28億 72万円	(前年比4億9900万円)
○簡易水道事業特別会計	1億2805万円	(前年比 5509万円)
○下水道事業特別会計	1億8614万円	(前年比 △250万円)
○国民健康保険特別会計	5億 432万円	(前年比 4854万円)
○介護保険特別会計	2億9647万円	(前年比 △2449万円)
○後期高齢者医療特別会計	2349万円	(前年比 △388万円)
合 計	39億3919万円	(前年比5億7176万円)

### △3月定例会村長提案理由

消費税率や地方消費税率の引き上げなどにより、厳しい財政運営を更に圧迫する課題・要因を抱えている。全職員が危機感を共有し、行政サービスの安定的な供給と、人口減少の克服に取り組み、持続可能な行政基盤の確立に向け、義務的経費の抑制を図り、地域の活性化に資する施策を重点化した予算編成とした。

## ◆一般会計はどの分野にいくら使われるのか

平成27年度 線出性質別予算構成グラフ



## 27年度の主な事業



佐井中学校屋内運動場改修工事  
2億295万円



健康マイレージ事業  
ポイントをためれば健康でお得！

## 村道糠森大沢線整備事業

5,445万円

中村洋子さん宅前から館脇修さん宅前まで道路を新設



## 議員提出議案

## 審議した主な議案

○教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

## ○佐井村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

厳しい財政状況であり、行財政改革による経費の縮減を図るため、6月、12月の期末手当を5%削減する。

## ○専決処分した事項の承認について（平成26年度佐井村一般会計補正予算（第8号））

厳しい財政状況により、行財政改革による経費の縮減を図るため、6月、12月の期末手当を3%削減する。

## ○佐井村議会委員会条例の一部改正

厳しい財政状況により、行財政改革による経費の縮減を図るため、6月、12月の期末手当を3%削減する。

## ○専決処分した事項の承認について（平成26年度佐井村一般会計補正予算（第9号））

厳しい財政状況により、行財政改革による経費の縮減を図るため、6月、12月の期末手当を3%削減する。

## ○佐井村水産振興基金条例の一部改正

厳しい財政状況から、6月、12月の期末手当を3%削減する。

## ○佐井村課設置条例の全部改正

まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進するため新たに総合戦略課を設置し、従来の部門制から係制とする。

## ○佐井村特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正

厳しい財政事情から、6月、12月の期末手当を5%削減する。

## ○佐井村公の施設に係る指定管理者の指定について

佐井村保育所の指定管理者である社会福祉法人吉幸会が平成27年3月31日で契約期間満了となることから、新たに指定する。

質疑とは、村長から提案された議案に対し、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。

## 子育て家庭に支援を 予算計上しているか

① 18歳未満の3人兄弟の場合、2子目は保育料の半額免除、3子目無料化を実施したい。



子育て家庭における保育料の負担は大きい

② 保育所の一室を提供し、3才未満の子を持つ親子さんが、育児についての悩みなどについて保育士と一緒に支援していく「子育て支援センター」を7月に開設する。

③ 18歳未満の3人兄弟の場合、2子目は保育料の半額免除、3子目無料化を実施したい。

**川岸委員**  
27年度予算は、子育て支援や少子化対策に係る予算が反映されているか。

**3つの対策を実施したい**

**川岸委員**  
保育料全額免除を期待する

他の自治体では、医療費の無料化などは行っているが、保育料については、まだほとんど行ってない。今後全額免除となるよう努力して欲しい。

**川岸委員**  
職員不足ではないか

① 保育所に入所していない子どもの家庭で、保育が必要となつた場合は、定員の範囲内で一時保育を実施する。

② 保育所の一室を提供し、3才未満の子を持つ親子さんが、育児についての悩みなどについて保育士と一緒に支援していく「子育て支援センター」を7月に開設する。

③ 18歳未満の3人兄弟の場合、2子目は保育料の半額免除、3子目無料化を実施したい。

**川岸委員**  
定数52名 現在職員数47名

佐井村職員定数条例に基づき、現在52名。選舉管理委員会、監査委員、農業委員、議会事務局については兼務されていることから、定員49名。現在、47名の職員数であり、2名不足の状況である。

退職することから、28年度は3名の減になるため、27年度中に3名の職員募集をしたい。

## 職員定数の現状は



新しく設置された「総合戦略課」

**川岸委員**  
27年度は3名の職員募集を予定

総合戦略課が新しく設置されるが、職員不足で事業の推進ができるか懸念されるが。

## 3月定例会

他の町村に負けない

# 魅力あるむらづくりを

竹内典和委員

平成27年度予算のメイ  
ンは佐井村まち・ひと・しごと総合戦略事業であると  
考へる。この事業で人口の  
減少を阻止し、中長期的な  
人口の推移をどのように見  
ていけるのか。更に最終的に  
は、何を目標に進めるのか。

人口ビジョンの  
策定に取り組む

村長

まずは5年後、10年後の  
人口の推移を予想し、人口  
ビジョンの策定に取り組み  
たい。そして総合戦略会議  
等々の中で、数値目標を設  
定し、実践、実証して進め  
て行きたい。

総合的に  
取り組むべき

竹内典和委員

若い人が働ける場所をつく  
るということがある。その  
村に人が残るという事は、  
この事業は、国の政策で  
あるため、他の自治体も力  
を入れて取り組んでいる。  
他の町村にはできないよう

ためには嫁対策などの環境  
整備が必要であり、その中  
に教育費や医療費の無料化  
などを含めて、総合的に取  
り組まなければならないと  
考へる。

しかし今年度予算の中に  
は、あまりその点が反映さ  
れていないように思つたが。  
出生率を高めることのみ  
ならず、地域の実情を踏ま  
え他県、他市町村から佐井  
に住んでもらうような総合  
戦略を策定したい。

村長

3月の26日に第四次長  
期総合計画の前期分の検証  
を行い、同日総合戦略会議  
も開催する予定があるので  
その中で議論したい。

総合戦略会議で  
議論したい

取り組むためにも、もつと  
予算化に力を入れてはどう  
か。

むらづくりに  
もっと力を

竹内典和委員

この事業は、国の政策で  
あるため、他の自治体も力  
を入れて取り組んでいる。  
他の町村にはできないよう  
な、魅力あるむらづくりに

## ◇平成27年度「佐井村まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業計画

地域の消費喚起や生活支援に関する事業【地域消費喚起・生活支援型】	
事業計画の主な内容	事業費
①佐井村プレミアム商品券発行に対する補助金 佐井村商工会が発行する商品券（発行予定枚数：25,000枚） ・1枚1,200円を1,000円で販売 [プレミアム率20%（県10%・村10%補助）]	250万円
②大手家電メーカーとのコラボ企画として、家電購入者に対し、佐井村名物ギフトセット（主に佐井村漁協加工場製品5,000円相当2,000セット）をお得に販売する	300万円
③小学1年生から中学3年生までの児童・生徒の医療費を無料化	392万円
総合戦略策定に係る費用や、村が抱える漁業や観光などの課題に取り組む事業【地方創生先行型】	
①総合戦略会議の運営費や「日本で最も美しい村」連合加盟に向けた経費など	448万円
②商品の開発や、全国各地へ商品を届ける新しい販売ルートの拡大に向けた経費など	430万円
③長崎大学水産学部との連携による漁業振興に向けた取り組みに関する経費	525万円
④加工されない魚介類を有効活用するための生産者グループなどの創出支援に対する経費	300万円
⑤アルサス周辺に地元の農林水産物を販売する施設を整備するための経費など	1067万円
⑥外国人や観光客向けの案内板などの制作費、仏ヶ浦ライブカメラ整備	532万円
⑦佐井村の歴史・文化さらに現在の取り組みを描いたテレビ番組を製作する	836万円
⑧都市部から漁業従事者を募集し、移住を促進して漁業後継者の確保を図る	395万円

## 予算・条例等審査特別委員会

### サルによる被害額は

宮川委員

昨年のサルによる農作物の被害額はどの程度か。

現在取りまとめ中

産業建設課長

被害額については、現在取りまとめ中である。モンキードッグによる追い上げは、前から比べると被害額が少なくなっているようだ。

宮川委員

モンキードッグの効果はあるか

宮川委員

昨年度の捕獲頭数は

宮川委員

東日本大震災から4年が経過したが、民間の施設を利用した避難所の考えはあるか。

20頭弱を捕獲

産業建設課長

20頭弱の捕獲にとどまっている。

村長

福祉避難所の指定に向け、高齢者生活福祉センター、ゆうなぎの里などと協議を進めている。

協議を進めている

### 医師確保の考えは

宮川委員

医師の確保について、どのように考えているか。

大出先生にお願いしている

村長

防災計画の見直しについて、防災訓練は過去の問題点について関係団体と協議し、進めるべきと考えるが。

関係団体と協議すべき

村長

毎年行っている防災訓練は、マンネリ化しており、いざという時に連携が取れるか懸念している。今年度



23年8月に導入されたモンキードッグ

### 【26年度サルによる農作物の被害額】

307,254円（前年度 425,313円）

### 【サルの捕獲状況】

年度	捕獲駆除頭数
24年度	54頭
25年度	24頭
26年度	24頭

### 防災訓練の見直しを

宮川委員

の防災訓練に向け、内部で詰め、関係団体と協議しながら進めて行きたい。



毎年行われる炊き出し訓練



診療再会には整備が必要

## 予算・条例等審査特別委員会

## 「美しい村連合」加盟に課題

## 地域担当職員の活用を

川畠委員

村長は、日本で最も美しい村連合への加盟を目指しているが、その目的は。

「元気な佐井村」  
を目指す意識を育む

具体的な取り組みは

28年2月加盟の  
申請をしたい

課題への対策は

海岸線の漂着ゴミや、空き家が目立つてきている課題などへの対策は。

川畠委員

職員は地域と  
情報の共有が必要

住民と行政の懸け橋となる、地域担当職員制度が、思うように機能していないのではないか。

村長

職員に今一度、その意識を持つてもらうよう進めて行く。

竹内修委員

佐井村の再生をかけた取り組みを本格化していく上で、職員がもう少し地域に移住対策などで活用し、管理者や所有者に連絡を取り、管理台帳の様なものを作成する。

村長

空き家については、今後、溶け込み情報を共有しなければならない。私は職員に対し、地域や町内会の行事に顔を出し、コミュニケーションをとつて欲しいと話している。

竹内典和委員

佐井村の商工業は、かなり衰退している。経済の活性化を図るために、村は優先的に地元から物品などを調達し、地元の人間を使い、地元に発注することが、すぐ始められる対策だと思うが。

## 地元を優先に

入札では大手企業にかなわない

勢は変わらない。

竹内典和委員

佐井村の商工業は、かなり衰退している。経済の活性化を図るために、村は優先的に地元から物品などを調達し、地元の人間を使い、地元に発注することが、すぐ始められる対策だと思うが。

地元優先の基本的な姿勢は変わらない

できる限り努力したい

できる限り地元調達、地元の業者を使う基本的な姿勢

に取り組んで欲しい。



景勝地「仏ヶ浦」↑ 「縫道石山」↓



竹内修委員

職員の家族も  
参加するべき

職員が参加するだけでなく、職員の家族も一緒に来て、祭りや行事に参加して欲しい。村長は、積極的にこの制度を活用できるよう取り組んで欲しい。

村長

地元優先の基本的な姿勢は変わらない

できる限り努力したい

できる限り地元調達、地元の業者を使う基本的な姿勢

に取り組んで欲しい。



人口減少とともに参加者が少なくなっている祭典

◆追跡質問で、過去に質問した件は、その後どうなったのか経過を問います。

## 「ジオパーク」学校の授業で取り入れを

**竹内典和議員**

下北半島ジオパーク構想について、再質問したが、その後の動向は。

また、佐井村としての取り組み（誘導員、ボランティア、子ども達の教育）は、どの程度進んでいるか。

28年度の申請を  
目指している

**村長**

地域の機運を高めるため、先進地研修や、講演会などを予定しており、28年度申請を目指している。

学習に取り入れる  
件はどうなった

**竹内典和議員**

気運が上がらないのは、取り組み方が原因であると思う。ガイドもボランティアではなく、多少なりとも報酬を支払ってはどうか。また、小中学校でもジオパークについての学習に取り入れると答弁していたが、

どうになっているか。

今後教育委員会と打ち合わせする

**村長**

村単独で専門員を抱えるのは難しいようだ。広域で配置し、派遣してもらう手法も考えられる。

授業については、教育委員会とも連携して打ち合わせしたい。

気運高まらない

**竹内典和議員**

地元の子どもたちから、率先してジオパークについて教えないと理解はできなし、気運も高まらないと思う。もっと積極的に取り組むべきではないか。学校の授業に取り入れると言ったのは、当時の教育長、あなたである。

地区要望は検証結果を報告した

**参事・総務課長**

地区要望については、要望を受けた事項について、項目について検証したこと

27年度委託期間が繰越しになった

**産業建設課長**

道路のストック点検は、調査項目が若干増えて、委託期間が27年度に繰越となる。そのため、その結果が出てから、優先順位等を決めて、工事等を実施したいと考える。

**村長**

私自身、外部監査の必要性は十分認めながらも、年度中の対応ができなかつたことをお詫び申し上げたいと思う。今年度中は無理であるので、次に努力させて頂きたい。

**外部監査**  
できなかつた

**竹内修議員**

第四次長期総合計画の終了した事業の検証と、道路ストック点検の結果、そして地区要望への優先順位、更には外部監査の実行などの事業計画の結果が、まだ出ていないようであるが。

テレビ報道で「事業の検証をしない自治体は将来性のない自治体」と報道されていたが、年度末までに終了する予定の外部監査の日程は、どうなっているか。

外部監査の日程は

**竹内修議員**

## 外部監査による事業の検証したか

**竹内修議員**

第四次長期総合計画の終了した事業の検証と、道路ストック点検の結果、そして地区要望への優先順位、更には外部監査の実行などの事業計画の結果が、まだ出ていないようであるが。

テレビ報道で「事業の検証をしない自治体は将来性のない自治体」と報道され

ていたが、年度末までに終了する予定の外部監査の日程は、どうなっているか。

※道路ストック点検とは  
・舗装（ひび割れ、わだち  
ぼれ、凹凸、陥没）  
・橋りょう（鋼部材の腐食、コンクリートのひび割れ）など

などを点検し、長寿命化計画を策定します。

## 3月定例会

### 26年度 3月補正予算を可決

各会計とも、事業や委託料の確定などによる財源調整の補正となり、全会一致で可決されました。

会 計	補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計	25億8043万円	△146万円	25億7897万円
特 別 会 計	簡易水道事業	7505万円	△23万円
	下水道事業	1億8965万円	33万円
	国民健康保険	4億6171万円	△3099万円
	介護保険	3億2260万円	△1952万円
	後期高齢者医療	2804万円	△233万円



村長から辞令の交付を受ける奥本紀さん（古佐井）

佐井村監査委員 奥本紀氏の任期が平成27年3月17日で満了するため、引き続き同氏を再任することに、全会一致で同意しました。

佐井村監査委員 奥本紀氏の再任に同意

### 3月定例会 陳情書の審査結果

採 択

「最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める陳情」

【陳情者】 青森県労働組合総連合

【採択の理由】 賃金の地域間格差を縮小し、

【審査結果】 採択

景気の底上げを図り、経営者、労働者とともに

【付託委員会】 総務産業常任委員会

国経済を発展させていくことが必要なため。

第2回臨時会（5月1日）

第1回臨時会（3月30日）

【全会一致】

○佐井村監査委員の選任について

○専決処分した事項の承認について（平成26年度佐井村国民健康保険特別会計補正予算（第4号））

○専決処分した事項の承認について（平成26年度一般会計補正予算（第12号））

審議した主な議案

【全会一致】

○佐井村道路占用料等徴収条例の一部改正

○佐井村国民健康保険税条例の一部改正

○平成26年度佐井村一般会計補正予算（第11号）

審議した主な議案

## 総務産業常任委員会委員長報告 佐井村漁業協同組合 平成26年度決算 委員長…山口 捷夫

本常任委員会は去る  
2月25日に佐井村漁業  
協同組合から平成26年  
度の決算状況について説  
明を受けました。田中組  
合長、七戸参事から収益  
全体で4億3229万円、  
費用合計で4億2997  
万円、当期剰余金は、12  
月後半のマダラの豊漁に  
より、232万円の黒字  
決算となりました。

年間の水揚げ高では、  
ウニが高単価により計画  
以上の水揚げがあつたも  
の、もづくが不漁の年  
でありました。

漁協は厳しい経営状況  
が続いているため、来年  
度水産振興基金を活用し、  
県信漁連からの貸付につ  
いて、貸付利息の軽減を

返済し、さらには新たに  
経営資金を1億円借入し、  
平成16年に村から借り  
た信用譲渡資金の残額と  
合わせて、4億8千万円  
を一本化し、返済してい

くことになります。

漁協は将来的には、組  
合員が減少することによ  
つて、水揚げ額の減少に  
も繋がり、厳しい状況が  
予想されますので、早期  
に完済できるような形で  
取り組んでいただきたい  
と念願いたします。また  
基金取り崩しによる水産  
振興事業は、その事業効  
果が、最大限発揮される  
ことを望みます。



図るため、借入金を一括  
返済し、さらには新たに  
経営資金を1億円借入し、  
平成16年に村から借り  
た信用譲渡資金の残額と  
合わせて、4億8千万円  
を一本化し、返済してい  
くことになります。

漁協は将来的には、組  
合員が減少することによ  
つて、水揚げ額の減少に  
も繋がり、厳しい状況が  
予想されますので、早期  
に完済できるような形で  
取り組んでいただきたい  
と念願いたします。また  
基金取り崩しによる水産  
振興事業は、その事業効  
果が、最大限発揮される  
ことを望みます。

## 議会改革特別委員会委員長報告

### 期末手当の引き上げ人事院勧告拒否

委員長…竹内 典和



本特別委員会は、昨年  
3回委員会を開催し、特  
に議員定数について議論  
を重ねました。

本特別委員会は、昨年  
3回委員会を開催し、特  
に議員定数について議論  
を重ねました。

本特別委員会は、昨年  
3回委員会を開催し、特  
に議員定数について議論  
を重ねました。

本特別委員会は、昨年  
3回委員会を開催し、特  
に議員定数について議論  
を重ねました。

これらの定数や報酬に  
ついては、今後ともセッ  
トにして協議しながら、  
各種職業を持ちながらも、  
誰でも意欲のある村民が  
議員に立候補できるには、  
どのような方法が良いの  
か、住民と一緒になって  
から定数を削減するの  
か、また村内には地区が  
点在している地域事情が  
あるから削減しないのか、  
そして若い人たちが議員  
になるためには、何が支  
障になっているのかなど、  
議員定数の根拠について  
の定説がないため、なか  
なか意見集約ができませ  
んでした。しかし、定数  
削減は行わないことに結  
論付けました。

また、議員報酬につい  
ては、行政改革の一環と  
して、期末手当を毎年5  
パーセント削減し、加算

率も設けず、また昨年12  
月の人事院勧告も議会は  
受け入れないという判断  
に立ちました。

これらの定数や報酬に  
ついては、今後ともセッ  
トにして協議しながら、  
各種職業を持ちながらも、  
誰でも意欲のある村民が  
議員に立候補できるには、  
どのような方法が良いの  
か、住民と一緒になって  
から定数を削減するの  
か、また村内には地区が  
点在している地域事情が  
あるから削減しないのか、  
そして若い人たちが議員  
になるためには、何が支  
障になっているのかなど、  
議員定数の根拠について  
の定説がないため、なか  
なか意見集約ができませ  
んでした。しかし、定数  
削減は行わないことに結  
論付けました。

## 大間原子力発電所対策特別委員会委員長報告

## 大間原発を巡る動きに注視し活動

委員長…川岸 一彦

現在、大間原子力発電所について、新規制基準に適合しているかを確認する審査を、原子力発電所規制委員会に申請し、その審査結果が待たれるところです。規制委員会の田中委員長は「世界でも実例の無い原発であるから相当慎重に評価されることは、審査が長引く可能性があります。また、函館市が電源開発と国に対して、建設中止などを求めて、昨年4月に訴状を提出し、現在係争中になります。この訴訟対策費用は、全国からされたとのことで、審査が長期化すればこれもま

られない状況にあります。このようなことから、運転開始が未定であり、稼働が大幅に遅れること



現在、大間原子力発電所の影響が増々深刻となります。しかし一方では、時間が費やされようが、安全が確保できる発電所づくりが最も重要なことです。

当特別委員会は、26年に3回、特別委員会を開催し、電源開発（株）から工事の概要、地質調査の実施など説明を受けております。また、10月には鹿児島県川内原子力発電所を視察し、審査中の安全審査が新規制基準をクリアし、再稼働に向けて着々と準備が進められている状況を確認しました。

大間原発は、約1年後には規制委員会による審

査の結論が出るかと思ひますが、村には村独自の避難計画の策定について心準備をお願いし、特別委員会としても、大間原発を巡る動向を注視しながら、常に新しい情報を入手し、活動を活性化させていきたいと考えていますので、関係各位のご協力をお願いし、委員長報告といたします。

坂井文明議員・田中岩男議員の二議員が全国町村議会議長会から自治功労章（平成27年2月6日表彰・議会議員15年以上）を受けられました。坂井議員、田中議員おめでとうございます。



田中 岩男議員



坂井 文明議員

## ぎかいの話題

# 佐井村議会組織表

改選後、初めて開催された第2回臨時会（5月1日）において、議会の組織を決定しました。  
引き続き8人でのスタートとなります。よろしくお願いします。



竹内 修 議長



坂井文明 副議長



田中岩男 議員



宮川 尚 議員



竹内典和 議員



山口捷夫 議員



川畠勲夫 議員



川岸一彦 議員

委員会の名称	委員長	副委員長	委 員
総務産業常任委員会	山口捷夫	坂井文明	正副委員長を除く全議員
議会運営委員会	宮川 尚	田中岩男	竹内典和・山口捷夫・川岸一彦
議会広報編集委員会	田中岩男	山口捷夫	宮川 尚・竹内典和・川畠勲夫
大間原子力発電所対策特別委員会	川岸一彦	竹内典和	正副委員長を除く全議員
議会改革特別委員会	竹内典和	川岸一彦	正副委員長を除く全議員

下北地域広域行政事務組合議会議員	田中岩男・山口捷夫
一部事務組合下北医療センター議会議員	宮川 尚・竹内典和
佐井村監査委員（議会代表）	川畠勲夫
消防委員	総務産業常任委員会の全委員

## ～議会を傍聴しませんか～

第2回議会定例会は6月中旬開会予定です。みなさんの傍聴をお待ちしています。詳しくはサイボーグでお知らせします。